

学校だより

在マレーシア日本国大使館附属・
クアラルンプール日本人会日本人学校
平成28年度 第4号(7月27日発行)
URL : <http://www.jskl.edu.my>

感謝

校長 宮谷 真一郎

今日は平成28年度1学期終業式です。今年はいつもと少々違う終業式を迎えます。それは、様々に意識した、それぞれの「創立五十周年の1学期」であったからです。

今、この一学期を振り返ったとき、皆さんの脳裏にはどのような光景が広がるでしょうか。

私自身は、朝のバスバイでの挨拶活動からEC授業に至るまで、それぞれの日常場面で触れた子どもたちの笑顔や歓声であることは言うに及びません。運動会、国際交流会などの伝統的行事においても、例年に勝るとも劣らない素敵な場面が多く展開されました。殊に、学校運営理事会から贈られた日本の伝統芸能である「立川志の輔師匠講演会」では、日本人であることを誇りに感ずる時間を子どもたちとともに過ごすことができました。

一方、東日本大震災の復興中にもかかわらず、日本では熊本県を中心とした九州地方を未曾有の大災害が再び襲いました。豊かな文明社会を築いた日本で同じときを生きる園児、児童、生徒の皆さんが、今なお十分な教育環境で学べない現状にあることを思うと、胸が締め付けられる思いです。

学校は学びの場です。殊に、本校においては、集団生活を通して、自我の目覚めに始まり全人格の完成を目指す十二年教育を展開しています。その環境のなかで子どもたちは、今学期も健気に努力し、健やかに成長してくれました。そこには十分な教材教具が整わない現状で知恵やチームワークで取り組む本校の教職員集団の努力があります。しかし、その教職員集団の力を結集することだけでは、目の前にいる子どもたちのこの輝きが生まれるものではありません。各家庭の御理解と御協力、大使館や日本人会等の日本人コミュニティの尽力無くしては為し得ません。

本校は創立して50年が経ちます。今後、さらに急速に変化する21世紀に、本校に学ぶ子どもたちがいよいよその力を伸ばし、磨き、「世界を舞台に活躍する人材」として巣立っていくために、私たちはさらなる研鑽を積んでいきます。そして、2学期には、1学期以上に挨拶の音が響くJSKLを子どもたちとともに創っていきたいと思います。一学期間本当にありがとうございました。

みんなの気持ちが熊本へ！(7月15日熊本日新聞) (詳しくは、JSKL写真館をご覧ください)

マレーシア日本人学校
益城町・木山中に募金寄付



木山中の永瀬善久校長(右)に、募金などを手渡すクアラルンプール日本人学校の宮谷真一郎校長
14日、益城町

マレーシアのクアラルンプール日本人学校の生徒たちが、熊本地震を受けて集めた募金を14日、益城町の木山中に寄付した。

日本人学校は、幼稚園から中学部まで計約800人が在籍している。熊本市在住の教員OBが贈った熊本日新聞社発行の「特別報道写真集 平成28年熊本地震」などをきっかけに、中学部の生徒会が募金を開始。児童や生徒、教員らから約20万円が集まった。被害

が大きかった学校に使用してもらおうと、校舎が被災して小学校に間借りしている木山中を選んだ。

日本人学校の宮谷真一郎校長(52)が木山中を訪ね、永瀬善久校長(53)に現金を手渡し、宮谷校長は「募金のほとんどは子どもたちのお小遣い。木山の子たちには彼らの思いが届けば」と話した。木山中は、生徒会の活動資金に充てる予定。(益田大也)

*** 新聞には「中学部生徒会」とありますが、小学部のラジャブルック会もがんばりました！！**

8・9月の予定	
5日(金)	図書貸出日 9:00~10:00
22日(月)	始業式 全校 14:40バス下校
24日(水)	バス別集会 小 身体測定
25日(木)	小 身体測定、委員会 中 3年模擬テスト 同志社国際高校説明会
26日(金)	小 身体測定
27日(土)	第2回 日本人墓地清掃
30日(火)	中 専門委員会
31日(水)	ムルデカデー
9/3(土)	土曜参観日
5日(月)	振替休業日
6日(火)	参観週間 ~9日まで
7日(水)	中 進路説明会 早稲田渋谷シンガポール校説明会(予定)
12日(月)	ハリラヤハジ(祝日)
15日(木)	小 委員会 中 ラ会役員選挙 中間考査発表 幼 お月見集会
16日(金)	マレーシアデー(祝日)
20日(火)	中2校外学習(21日まで)
21日(水)	小6修学旅行(23日まで)
23日(金)	幼 誕生会
26日(月)	中 中間考査
27日(火)	中 3年三者懇談(30日まで)

※なお、EC教育主任のシャーリー先生が御家庭の事情により退職されました。

